

水俣学現地研究センター様

補修報告書

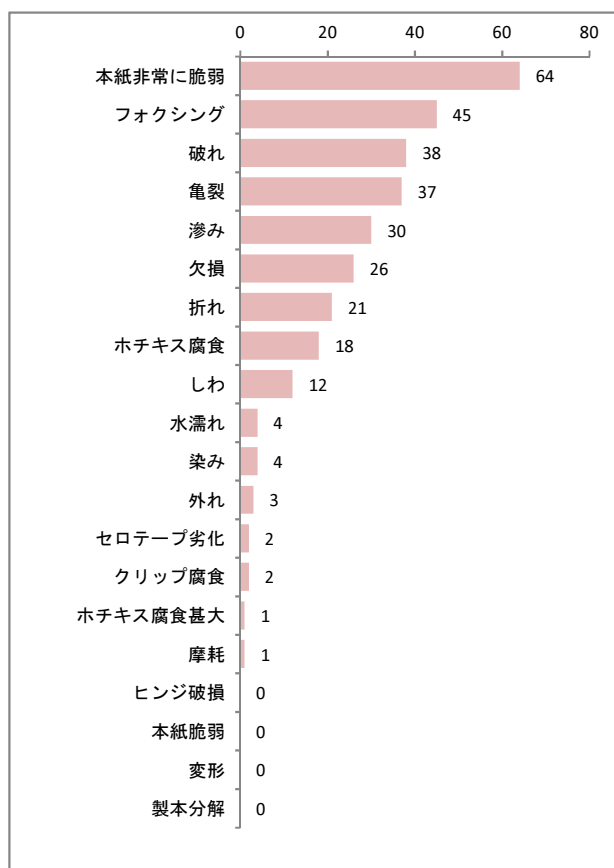
脱酸性化による酸性紙の劣化予防処理に先立って、劣化資料に補修処置を施しました。本補修の目的は必要最低限の処置を施すことで、利用時に弊害となる劣化、損傷部分を補強し、脱酸処理と併せて紙資料の保存性と利用性をより高めることを目的としています。

1. 脱酸および補修対象図書の概要

| 総数および総費用 | 小計 | 数量 | 概要 | 備考 |
|-------------|-------------|-----|------------|-----------------------------|
| 点検総数 79冊 | 脱酸対象 79冊 | 10冊 | 大量脱酸対象【OK】 | 補修処置を施さなくても安全に大量脱酸処理できる資料 |
| | | 冊 | 少量脱酸対象【SP】 | 大型、脆弱資料などスプレー処理(少量脱酸)できる資料 |
| | | 69冊 | 要補修+大量脱酸 | 補修【A~G】することで安全に大量脱酸処理できる資料 |
| | | 冊 | 要補修+少量脱酸 | 補修することで安全にスプレー処理(少量脱酸)できる資料 |
| | 非対象 冊 | 冊 | 補修のみ(脱酸不要) | 脱酸処理済み、あるいは対象外で補修のみ要する資料 |
| | | 冊 | 要製本/修復【R】 | 劣化著しく大量処理が困難、製本、修復を要する資料 |
| | | 冊 | 要検討/保留【H】 | 保存方針、材質等について検討を要する保留中の資料 |
| | | 冊 | 対象外【AK】 | 中性紙、コート紙(アルカリ)等、脱処理が不要な資料 |
| | | 冊 | 対象外【外】 | 青写真、こんにやく版など、脱酸処理の対象外となる資料 |
| | | 冊 | 対象外【済】 | 脱酸処理済みの資料 |

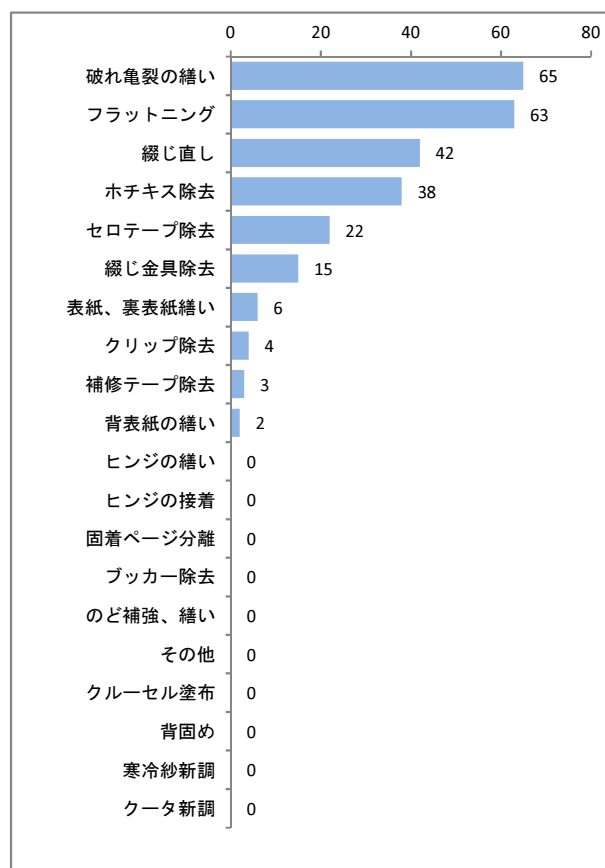
2. 補修・解綴対象図書の状態

※事前の点検作業において記載された用語をカウントしたものです。

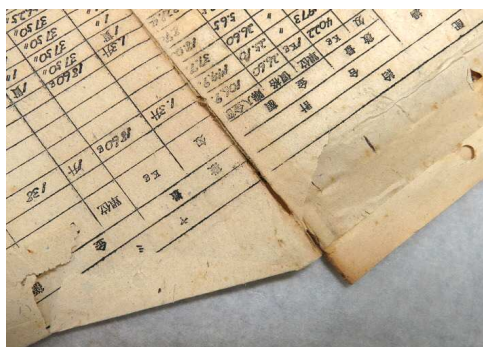


3. 補修・解綴処置内容の概要

※補修作業記録に記載された用語をカウントしたものです。



4. 補修・解綴画像



⇒

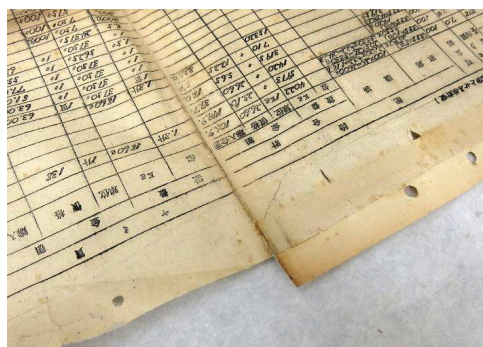


写真 1

折れに対し加湿、加温、加圧によるフラットニング【通番7】



⇒



写真 2

和紙と正麩糊による破れの繕い及び、折れに対しフラットニング【通番11】



⇒

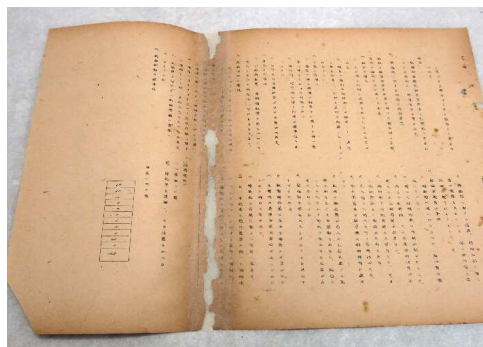


写真 3

和紙と正麩糊による分離個所の接着【通番15】



⇒



写真 4

腐食した綴じ金具を除去、こよりによる綴じ直し【通番30】

4. 補修・解綴画像（続き）



写真5

加湿、加温、加圧によるフラットニングの上、和紙と正麩糊による繕い【通番32】

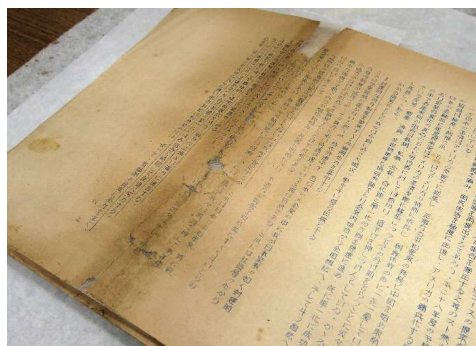
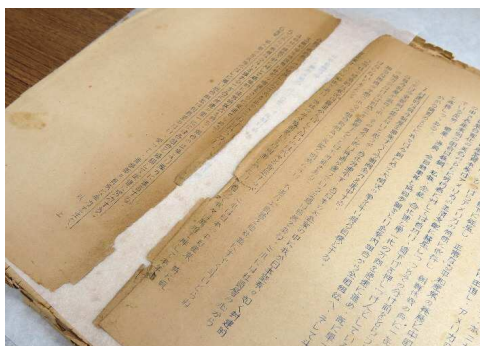


写真6

和紙と正麩糊による分離個所の接着【通番35】



写真7

和紙と正麩糊による欠損部分の補填【通番35】

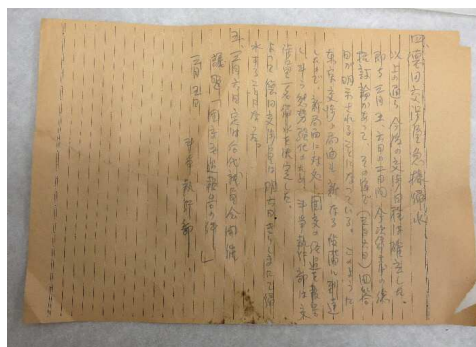
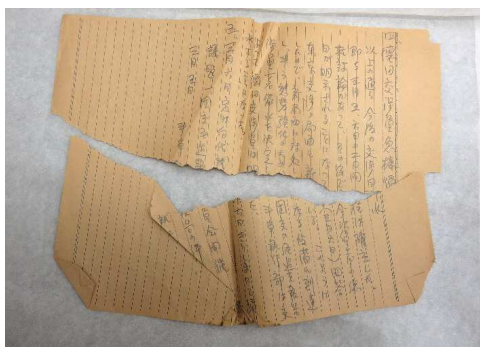


写真8

しわを加湿、加圧、加温によるフラットニングの上、和紙と正麩糊による繕い【通番76】